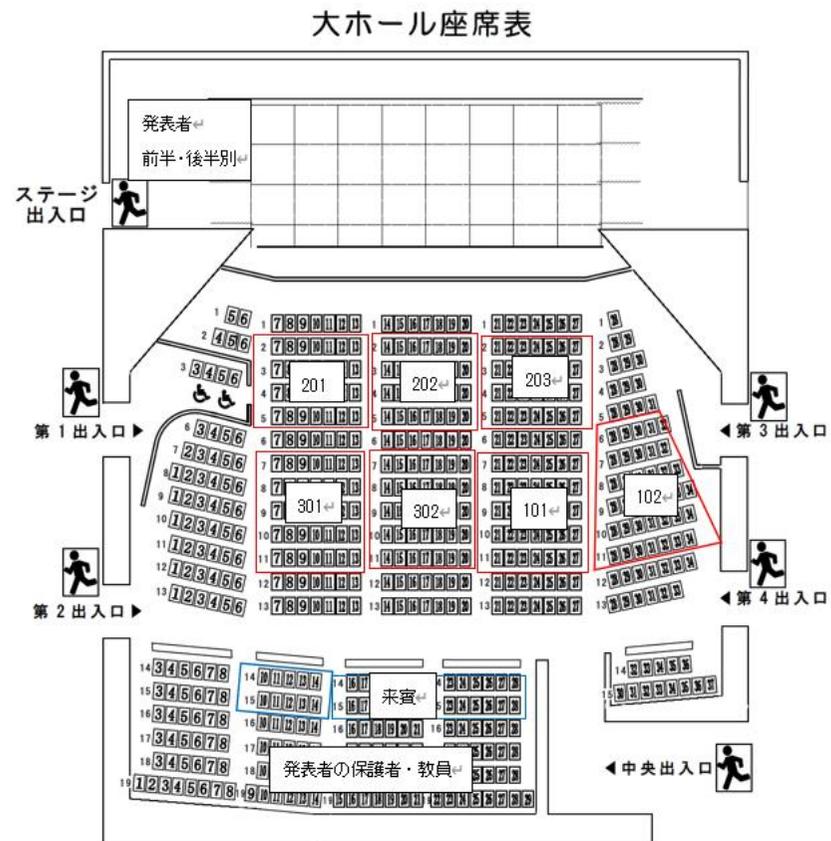


令和5年度

会場 松山市北条市民会館

「総合研究」全体発表会



愛媛県立北条高等学校

令和5年12月8日(金)

〈参加の皆様へ〉

- 生徒は全部で参観、関係の皆様には後部で参観していただきます。
- 体調不良の場合は、参加を控えてください。

令和5年度 全体発表会 プログラム

会次第

- | | |
|----------|----------|
| 1 開会のことば | 4 発表 |
| 2 校長先生挨拶 | 5 校長先生講評 |
| 3 生徒代表挨拶 | 6 閉会のことば |

■ 開会行事(9:20~9:30)

■ 第1部(9:30~10:30)

順	「発表テーマ」内容概要	発表生徒氏名
1	「スポーツパフォーマンスの向上と方法」 スポーツパフォーマンスの向上は、栄養面の充実なくしてはあり得ない。トレーニングや栄養面に着目して研究発表を行います。「パン派よりご飯派であれ！」	302 西田 匠
2	「日本の刀剣について」 近年、年齢に関係なく日本刀に興味を持っている人が多いが、日本刀のどのようなところに魅力を感じているか、また、その刀剣ブームが地域にどのような影響を与えているか、という2つのテーマについてアンケートと現地調査を実施して研究した。	302 上松 沙羅
3	「風早 HOPISTEP!!JUMP!!! -体験型環境教育-」 北条高校には風早アクアランドという水族館がある。先輩方が長年研究を続けてきた場所だ。私たちは、そこでの研究を引き継ぐプロジェクトを立ち上げた。その成果と課題を発表する。	301 森本 海斗
4	「海ゴミで作品制作」 SDGsについて研究したいと思い、17の目標の中から私たちの身近にある海について調べることにした。海ゴミの中でも特に多いプラスチックとガラスで作品を制作した。	302 藤原 未咲
5	「障がいの理解」 障がいのある方が地域生活の中で感じている障壁(バリア)は何か、職場の中で共に働くために必要な配慮などを現地調査し、障がいの理解につなげられるよう研究した。	302 富本 琴音

■ 休憩(10:30~10:50)

■ 第2部(10:50~11:50)

順	「発表テーマ」内容概要	発表生徒氏名
6	「ことばとこころ」 私たちは言葉によって考え、感じ、表現する。力づけられることもあれば傷つくこともある。どんなことばに人は力をもらえるのか、どんなことばに心がふるえるのかを考えたい。言葉による感動は何が要因しているのか分析した。	301 松本 麗
7	「人の想いに寄り添ったドレス作り」 幼い頃からドレスに興味があり、将来はウェディングプランナーを目指していた。ドレスの色や形、生地などについて、着用する人の希望を踏まえ、着用者のかわいらしいイメージを大切に、自分なりに人を幸せにする想いを込めたドレスを製作した。	302 栗野 紗
8	「私が北条を守るために」 過去に起きた南海トラフ地震について、メカニズムと周期について調べ、また、その被害について研究した。特に北条地区に焦点を絞り、被害予想を立てた。そして、ハザードマップについての研究に取り組んだ。	301 重見 陽斗
9	「コロナ禍での働き方の変化」 コロナ禍で様々な事業所で働き方が変化した。そして、そのような大変な中でも多くの人々が地域の人々のために活動を続けた。この研究を通して働くことの意義は何かを考えたい。	302 越智敦史
10	「カブトムシの餌の栄養価の違いによる行動の変化」 カブトムシは長年、夜しか活動しないと信じられていたが、ある小学生の研究によりシマトネリコの木では一日中活動していることが報告されている。それはシマトネリコの樹液の栄養価が低いためであるという説がある。本研究では「餌の栄養価が低くなれば、活動時間が長くなる」という仮説を立て、カブトムシの行動に変化がみられるかどうかを検証した。	301 宇高 陽

■ 講評・閉会行事(11:50~12:00)